

## 「事業名：外国語教育、環境教育を活用した『持続可能なまちづくり』創造事業」

**獨協大学 連携市町村：田村市**

**現地拠点：田村市船引町石森館108 テラス石森内**

### 事業のポイント

本学と田村市との間で継続的な連携関係を構築し、これまで大学が培ってきた「**外国語教育**」「**環境教育**」に関する資源やノウハウを活かした事業を展開し、情報発信と「**環境に配慮した持続可能なまちづくり**」の仕組みを構築し、それを相双地域の他の浜通り市町村に展開していく。

### 人材育成目標

本学と浜通り市町村等において、**SDGs達成の担い手との復興に貢献する人材の育成**を目標とする。本学の学生や地域の子ども・若者をはじめとする住民が、持続可能な社会を実現するために地域社会や国際社会において活躍できるようになることが目的である。

### 2023年度の活動内容

- ・**連続講座「子ども未来講座」**を開講する。2023年度は英語をはじめとした外国語や異文化に触れる機会を提供する。
- ・田村市の**地域資源と地域課題、ニーズを把握するため、フィールドワーク**を実施する。
- ・田村市の**観光資源・地域資源に関する多言語化プロジェクト**を進展させる。
- ・田村市地球温暖化対策実行計画の施策展開に向けて協力し、**地球温暖化対策のイベントと環境講座の開催に協力**する。
- ・国際交流協会が開催する**国際交流イベント等の実施に協力**する。
- ・本学ホームページの「復興知事業」サイトから常時、**復興知事業についての情報発信**をしていく。

### 取り組みによって得られる成果

- ・地域の子どもが**国際社会の中で地域社会の課題を捉え、自分の将来設計ができるようになる**。
- ・地域の子ども・若者、社会人が**地域の価値を再認識し、地域への愛着、当事者意識が高まる**。
- ・地域住民において**持続可能なまちづくりの意識が高まり、地域づくりが活発化する**。
- ・本学学生の**福島県復興支援、持続可能なまちづくりやSDGsへの学びが盛んになる**。
- ・海外からの留学生が**福島について学ぶ場ができ、福島の復興に対する正しい認識につながる**。



F2サミット事前研究会で市内中学生のファシリテーターを務める学生スタッフ



本学で行われた「令和4(2022)年度子ども大学そうか」の入学式の模様



石巻市、南三陸町など震災復興状況を視察してきた韓国青年訪日団と本学学生が学内でまちづくりワークショップで交流